

## 第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョン（素案）及び長期ビジョン（案）の新旧対照表

No.	ページ・段落	区分	長期ビジョン（素案）修正前	長期ビジョン（案）修正後	備考												
1	P10・1段落目	意見を受けての修正	本計画の策定に当たり、前計画の総括を行うことを目的に、前計画に位置付けた5つのまちづくり分野（しごと、暮らし、人づくり、地域づくり、行政経営）に係る全ての政策、施策について、令和4（2022）年度において市内部による評価（評価は計画期間のうち実績がある平成26（2014）年度から令和3（2021）年度までの8年間）を行いました。	本計画の策定に当たり、前計画の総括を行うことを目的に、前計画に位置付けた5つのまちづくり分野（しごと、暮らし、人づくり、地域づくり、行政経営）に係る全ての政策、施策について、令和4（2022）年度において市内部による評価（評価は計画期間のうち実績がある平成26（2014）年度から令和3（2021）年度までの8年間）を行いました。 <u>（本章の「2 政策及び施策の評価」及び「3 分野別総括評価」は、「花巻市まちづくり総合計画に係る政策及び施策の評価報告書（平成26年度～令和3年度）」による評価の概要です。）</u>	説明を追記（No.2 関連・総合計画審議会での意見）												
2	P11・最後の表	意見を受けての修正	（追加）	<p>【参考】</p> <p>評価時点（令和4年度）で指標数値が未公表だった政策（2政策）の実績値を踏まえた政策の達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>政策数（合計）</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全分野</td> <td>21</td> <td>5 (23.8%)</td> <td>3 (14.3%)</td> <td>8 (38.1%)</td> <td>5 (23.8%)</td> </tr> </tbody> </table>	分野	政策数（合計）	A	B	C	D	全分野	21	5 (23.8%)	3 (14.3%)	8 (38.1%)	5 (23.8%)	参考表の追加（総合計画審議会での意見）
分野	政策数（合計）	A	B	C	D												
全分野	21	5 (23.8%)	3 (14.3%)	8 (38.1%)	5 (23.8%)												
3	P20・6段落目	軽微な修正	[自治体DXの推進] 令和2（2020）年12月、政府は「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」を決定しました。 <u>令和4（2022）年9月の「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX*）推進計画【第2.0版】</u> において、（以下略）	[自治体DXの推進] 令和2（2020）年12月、政府は「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」を決定しました。 <u>令和5（2023）年11月の「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX*）推進計画【第2.1版】</u> において、（以下略）	情報の更新												
4	P26・1段落目	軽微な修正	財政指標③「実質公債費比率」 地方自治体の標準的な歳入に対する借金返済額の割合が示すもので、借金返済の負担が多すぎないかをチェックする指標です。	財政指標③「実質公債費比率」 地方自治体の標準的な歳入に対する借金返済額の割合を示すもので、借金返済の負担が多すぎないかをチェックする指標です。	錯誤												
5	P26・4段落目	軽微な修正	財政指標④「将来負担比率」 地方自治体の地方債残高などの総額が標準的な歳入の何年分にあたるかということが示すもので、負債にかかる将来的な負担が大きくないかをチェックする指標です。	財政指標④「将来負担比率」 地方自治体の地方債残高などの総額が標準的な歳入の何年分にあたるかということが示すもので、負債にかかる将来的な負担が大きくないかをチェックする指標です。	錯誤												

No.	ページ・段落	区分	長期ビジョン (素案) 修正前	長期ビジョン (案) 修正後	備考
6	P36・1段落目	軽微な修正	高齢化や後継者層の都市部への流出による就業者の減少、水田農業に係る国の支援制度の見直しへの対応、そして食の安全や食糧自給に対する関心が高まる中、(以下略)	高齢化や後継者層の都市部への流出による就業者の減少、水田農業に係る国の支援制度の見直しへの対応、そして食の安全や食料自給に対する関心が高まる中、(以下略)	錯誤
7	P40・2段落目	意見を受けての修正	そのために、市ホームページを活用した市内企業を紹介する企業検索サイト*の充実を図るとともに、市内企業にも情報発信の重要性を知ってもらうとともに、効果的な手法を取得してもらった上で、若者や求職者へ市内企業の魅力を官民一体となって効果的にPRします。また、労働者が求めるジェンダーギャップ*の解消やハラスメント*の防止、子育て支援への対応も含めた働きやすい職場環境の構築に向けて様々な支援を行うことにより、市内企業が高い採用力を持ち、求職者に選ばれる企業となることを目指します。	そのために、市ホームページを活用した市内企業を紹介する企業検索サイト*の充実を図るとともに、市内企業にも情報発信の重要性を知ってもらうとともに、効果的な手法を取得してもらった上で、若者や求職者へ市内企業の魅力を官民一体となって効果的にPRします。また、労働者が求める男女格差の解消やハラスメント*の防止、子育て支援への対応も含めた働きやすい職場環境の構築に向けて様々な支援を行うことにより、市内企業が高い採用力を持ち、求職者に選ばれる企業となることを目指します。	表現の修正 (総合計画審議会での意見)
8	P61・注記	軽微な修正	<sup>3</sup> 市民参画条例は、令和5年10月現在、制定に向けた準備を行っています。	(削る)	市民参画条例の制定に伴う修正
9	P63・3点目、6点目	考え方の整理	<p>【市民 (地域、市民団体等を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市政懇談会等、市との対話の機会への参加 _____ や、ボランティア活動、NPO*活動への参加、参画*・協働*社会への理解促進などが期待されます。</li> </ul> <p>【企業 (事業所、個人生産者等を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業ボランティアなど積極的な社会貢献や、 _____ 市との協働事業の実施、男女共同参画社会を推進する環境づくりなどが期待されます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政懇談会等、市との対話の機会への参加をはじめとする市政への積極的な参画*・協働*や、ボランティア活動、NPO*活動への参加、参画*・協働*社会への理解促進などが期待されます。</li> </ul> <p>【企業 (事業所、個人生産者等を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業ボランティアなど積極的な社会貢献や、市政への積極的な参画*、市との協働*事業の実施、男女共同参画社会を推進する環境づくりなどが期待されます。</li> </ul>	参画と協働に関する記述の整理

No.	ページ・段落	区分	長期ビジョン（素案）修正前	長期ビジョン（案）修正後	備考
10	P67・3点目、6点目	考え方の整理	<p>【市民（地域、市民団体等を含む）】 ・市の政策への理解や市政への積極的な参画*・協働*が期待されます。</p> <p>【企業（事業所、個人生産者等を含む）】 ・市の政策への理解や市政への積極的な参画*・協働*が期待されます。</p>	<p>【市民（地域、市民団体等を含む）】 ・市の政策への理解促進_____が期待されます。</p> <p>【企業（事業所、個人生産者等を含む）】 ・市の政策への理解促進_____が期待されます。</p>	参画と協働に関する記述の整理
11	P88・名簿	変更修正	(略) ※花巻市総合計画審議会委員名簿	(略) ※花巻市総合計画審議会委員名簿	花巻市総合計画審議会委員の変更等に伴う名簿の修正
12	P93・最後の表	追加	(追加)	(略) ※パブリックコメントの実施内容	素案公表後に実施したパブリックコメントの内容について追加
13	P108～P110	追加	(追加)	(略) ※策定経過及び広報活動	素案公表後に実施した議員説明会等及び広報掲載等の内容について追加（令和5年11月14日以降分）
14	P116	意見を受けての修正	◆ <u>ジェンダーギャップ</u> <u>性別の違いにより生じる様々な格差のこと</u>	(削る)	No.6の修正に伴う削除（総合計画審議会での意見）